

春 安全な 県民運動

のまちづくり

4.15月 ▶ 4.24水

特殊詐欺の
被害防止



侵入盗の
防止



自動車盗の
防止



子供と女性の
犯罪被害
防止



一人一人が
高い防犯意識を
持って、身近な
対策を実践して
いきましょう!



愛知県安全なまちづくり推進協議会

○特殊詐欺の被害防止

- 相手の電話番号の表示や非通知の相手に番号通知を求めるサービス、国際電話の利用を休止するサービス等を導入し、犯人の電話を受け付けないようにしましょう。
- 被害防止機能付き電話機を設置したり、在宅時でも常時留守番電話設定にし、電話に出ない対策をしましょう。
- 知らない番号からの電話に出ない、かけ直さないようにしましょう。
- パソコン画面に突然表示される「ウイルス感染」の警告や有料サイト等の未納料金の支払いのために電子マネーの購入を求める電話には応じないようにしましょう。
- 電話で孫などの親族等から金銭を要求されたときは電話を切り、家族や警察に相談しましょう。
- キャッシュカードの「暗証番号を教えない」、「渡さない」ようにしましょう。
- 携帯電話で話しながらATMを操作している人がいたら、被害防止のため声を掛け、警察に通報しましょう。
- SNS等で仕事の内容を明らかにせずに「高額報酬」等の誘い文句で、犯罪実行者を募集するいわゆる「闇バイト」等に若者が加担しないように注意喚起をしましょう。

○侵入盗の防止

- ドアや窓等はCP建物部品（防犯性能の高い建物部品）を導入し、補助錠（二重ロック）などで施錠を強固にし、戸締りを徹底しましょう。
- 自宅等に不要不急な現金は保管せず、店舗や事業所を不在にする場合は、出入口に「現金ゼロ」の防犯宣言を掲示しましょう。また、あらかじめ深夜時間帯等に異常を認めた場合の警察への通報を周辺の家庭等に依頼しておきましょう。
- 自己資産、行動等の情報をSNSなどで不用意に発信するのはやめましょう。
- 訪問者に対して、ドアを開ける前にまずインターフォン等で相手の身分を確認しましょう。
- スマートフォンに異常を知らせるカメラ等、防犯カメラを活用しましょう。



○自動車盗の防止

- 純正セキュリティに加え、警報装置、GPS装置、イモビライザ等の電子機器類を取り付けましょう。
- ハンドル固定装置、タイヤロック等、複数の防犯装置を組み合わせましょう。
- ナンバープレート盗難防止ネジによる対策をしましょう。
- 短時間でも車から離れるときは、必ずエンジンを停止し、ドアをロックするとともに、車内にエンジンキーやバッグ等を置いたままにしないようにしましょう。
- 防犯カメラや周囲からの見通しを確保するためのミラー等、防犯設備が設置されている防犯性の高い駐車場を選びましょう。



○子供と女性の犯罪被害防止

- 防犯情報まるわかりアプリ「アイチポリス」をインストールして、常に最新の防犯情報を確認しましょう。
- 「アイチポリス」の「イマココ」機能を活用し、子供の位置を確認しましょう。
- 愛知県警察ホームページやYouTubeの公式チャンネルで、「体験型防犯教室（BO-KEN あいち）」の防犯学習動画を視聴し、危機回避能力を身に付けましょう。
- 周囲への警戒を怠らず、人通りのある明るい道を通りましょう。
- 防犯ブザーを携帯してすぐに使える状態にしておくとともに、「アイチポリス」の痴漢撃退機能を活用しましょう。
- 不審者に気付くのが遅れるため、スマートフォン等を操作しながら歩くことはやめましょう。

「アイチポリス」
はこちらから
インストール
できます。

